

## CLARiX ソリューションの設計概念 – Self Study

## コース概要



e-Learning

このコースでは、CLARiX の概要について、設計プロセスへのアプローチとその実施に際して必要不可欠な要素に焦点を当てて学習します。また、CLARiX の設計における考慮事項について、顧客の CLARiX ソリューションの設計時に収集、分析、解釈する必要がある重要なデータに焦点を当てて説明します。CLARiX の設計の指導と検証において推奨されるベスト・プラクティスについても学習します。このコースは、EMC Proven Professional プログラムのテクノロジー・アーキテクトのトラックにおいて不可欠なコースです。

コース番号:	MR-9WP-CLASDC-JPN		
コースタイプ:	自習教材	所要時間:	2 時間

**受講対象者**

このコースは、次の業務に携わっている、または今後携わる予定の方を対象としています。

- IT 環境の評価および最適なソリューションの設計
- 正式な評価の提供および設計サービス

**受講前提条件となる知識/スキル**

このコースの内容を理解し、コースを修了するには、EMC のストレージ・ハードウェア/ソフトウェア製品に関する基礎レベルの知識が必要です。

EMC Proven Professional プログラムのアソシエイト・レベルの認定を受けていること、目的とするトラックのスペシャリスト・レベルを修了していることを前提とします。

**学習目標**

このコースを受講すると、下記の内容を学ぶことができます。

- 顧客による CLARiX の使用に関連して収集される重要な技術データの説明
- CLARiX での技術データの収集方法の説明
- 収集された情報の解釈方法の説明
- 設定するパラメータと CLARiX を管理および制御するためのツールの説明
- CLARiX を構成および展開する場合のベスト・プラクティスの説明

**モジュールの内容**

このコースには、前述のコースの目的をサポートするモジュールが 1 つ含まれています。

**実習**

このコースには実習はありません。

**実力テスト**

実力テストでは、学習した知識やスキルを確認します。このコースの受講後にはオンライン・テストがあります。